

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和3年9月度)

対象期間: 令和3年 9月 1日～令和3年 9月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	20.77 (トン /月)
汚泥(有機性)	158.19 (トン /月)
廃油	149.31 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	428.27 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	11.29 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	155.36 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.60 (トン /月)
紙くず	3.22 (トン /月)
木くず	44.21 (トン /月)
繊維くず	37.06 (トン /月)
動植物性残渣	26.76 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	8.32 (トン /月)
廃酸	0.26 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	26.24 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	132.05 (トン /月)
焼却灰	2.45 (トン /月)
合計	1,204.36 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

9月22日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	-	9月9日	9月9日	9月9日	9月9日
測定結果が得られた年月日	-	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日
測定結果	-	10ppm	ND	ND	54ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	62.70
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	34.33

熔融スラグ発生量

数量(t)
226.58

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和3年8月度)

対象期間: 令和3年 8月 1日～令和3年 8月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	49.54 (トン /月)
汚泥(有機性)	147.89 (トン /月)
廃油	293.66 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	445.72 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	26.66 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	274.60 (トン /月)
廃発泡スチロール	1.43 (トン /月)
紙くず	8.78 (トン /月)
木くず	28.46 (トン /月)
繊維くず	41.11 (トン /月)
動植物性残渣	23.71 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.11 (トン /月)
廃酸	0.23 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	25.16 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	144.83 (トン /月)
焼却灰	2.41 (トン /月)
合計	1,514.30 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	2号炉二次燃焼室	2号炉バグフィルター	2号炉煙道	-
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

年月日	年月日			
8月19日	8月20日	-	-	-

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	25.14
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	25.68

熔融スラグ発生量

数量(t)
0

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和3年7月度)

対象期間: 令和3年 7月 1日～令和3年 7月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	36.66 (トン /月)
汚泥(有機性)	116.83 (トン /月)
廃油	76.77 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	437.31 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	20.62 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	190.90 (トン /月)
廃発泡スチロール	1.47 (トン /月)
紙くず	12.32 (トン /月)
木くず	49.44 (トン /月)
繊維くず	52.65 (トン /月)
動植物性残渣	11.58 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.13 (トン /月)
廃酸	0.17 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	24.52 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
焼却灰	0.00 (トン /月)
合計	1,031.37 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	溶融炉内の温度
測定位置	2号炉二次燃焼室	2号炉ハグフィルター	2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

7月7日	-	-	-	-
------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	7月14日	7月14日	7月14日	7月14日	7月14日
測定結果が得られた年月日	9月1日	9月1日	9月1日	9月1日	9月1日
測定結果	0.00078ng-TEQ/m ³ N	11ppm	ND	7ppm	55ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	24.89
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	26.03

溶融スラグ発生量

数量(t)
176.85

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](令和3年6月度)

対象期間: 令和3年 6月 1日～令和3年 6月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	22.00 (トン /月)
汚泥(有機性)	157.44 (トン /月)
廃油	62.89 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	445.40 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	4.60 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	182.52 (トン /月)
廃発泡スチロール	1.55 (トン /月)
紙くず	6.46 (トン /月)
木くず	19.46 (トン /月)
繊維くず	34.24 (トン /月)
動植物性残渣	21.26 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.25 (トン /月)
廃酸	0.17 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	23.05 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
焼却灰	6.54 (トン /月)
合計	987.83 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1.2号炉二次燃焼室	1.2号炉バグフィルター	1.2号炉煙道	-
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

6月10日	6月22日	-	-	-
-------	-------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	24.97
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	23.91

熔融スラグ発生量

数量(t)
0

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和3年5月度)

対象期間: 令和3年 5月 1日～令和3年5月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	53.63 (トン /月)
汚泥(有機性)	167.03 (トン /月)
廃油	68.18 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	391.42 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	35.92 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	166.89 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.47 (トン /月)
紙くず	9.01 (トン /月)
木くず	35.11 (トン /月)
繊維くず	24.91 (トン /月)
動植物性残渣	10.58 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.21 (トン /月)
廃酸	0.27 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	28.10 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.06 (トン /月)
焼却灰	1.76 (トン /月)
合計	993.55 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	溶融炉内の温度
測定位置	1号炉二次燃焼室	1号炉バグフィルター	1号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

-	-	-	-	-
---	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	5月19日	5月19日	5月19日	5月19日	5月19日
測定結果が得られた年月日	6月18日	6月18日	6月18日	6月18日	6月18日
測定結果	0.00039ng-TEQ/m ³ N	15ppm	0.002g/m ³ N	6ppm	58ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	12.49
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	39.01

溶融スラグ発生量

数量(t)
171.37

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和3年4月度)

対象期間: 令和3年 4月 1日～令和3年4月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	31.54 (トン /月)
汚泥(有機性)	209.53 (トン /月)
廃油	59.54 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	457.42 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	15.25 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	168.05 (トン /月)
廃発泡スチロール	3.21 (トン /月)
紙くず	15.02 (トン /月)
木くず	42.11 (トン /月)
繊維くず	38.86 (トン /月)
動植物性残渣	17.70 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.55 (トン /月)
廃酸	0.00 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	22.37 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
合計	1,081.15 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

年月日	年月日			
4月19日	4月21日	-	-	-

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	-	4月20日	4月20日	4月20日	4月20日
測定結果が得られた年月日	-	5月25日	5月25日	5月25日	5月25日
測定結果	-	10ppm	ND	16ppm	81ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	48.20
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	0

熔融スラグ発生量

数量(t)
28.88